令和5年度「幼児教育科の教育改善のための就職先ニーズ調査」結果

【アンケート実施要領】

1. 実施時期

令和5年10月吉日付けで依頼し、回答は令和6年1月31日（水）まで。

2. アンケート依頼先

令和4年度卒業生の就職先である認定こども園・幼稚園・保育園・施設
(76園)

3. 実施の目的

学生に求める資質・能力、在学中に実施すべき教育内容・授業方法等について、
学生を採用する認定こども園・幼稚園・保育園・施設の意見等を参考にするため。

4. 回答数 26園／76園 (回答率34.2%)

依頼先	依頼数	回答数	回答率
認定こども園	36園	18園	50.0%
幼稚園	3園	0園	0%
保育園	36園	7園	19.4%
施設	1園	1園	100%
合計	76園	26園	34.2%

【回答結果】

1. 貴園が学生に求める資質・能力について

※卒業生の評価回答のみの園あり

項目	回答 (回答園 26 園 に対する割合)	左記項目に対する本学卒業生の評価回答			
		優れている	まあまあ	あまり	全く
1) 保育者としての資質	20 園 (76.9%)	9 園	15 園	0 園	0 園
2) 専門知識	11 園 (42.3%)	3 園	18 園	2 園	0 園
3) 技能	11 園 (42.3%)	3 園	20 園	0 園	0 園
4) コミュニケーション力	18 園 (69.2%)	10 園	14 園	0 園	0 園
5) 職業倫理	15 園 (57.7%)	5 園	18 園	1 園	0 園
6) 地域との関わり	5 園 (19.2%)	1 園	8 園	7 園	0 園

7) その他（自由記述）：一部抜粋

- ・人間性
- ・チャレンジ精神
- ・仕事や生活する上での向上心
- ・心身ともに健康であること
- ・明るく元気、素直であること
- ・何事にも一生懸命取り組むことができる
- ・自主性、積極性、協調性

2. 貴園が本学の学生に対し、在学中に実施すべきと考える「教育内容・教授方法等」について

項目	回答 (回答園 26 園に対する割合)	自由記述 (一部抜粋)
1) 保育者としての資質	19 園 (73.1%)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会を取り巻く状況を見る力 ・自ら保育研究し、実践、反省する力 ・基本的な生活習慣 ・生きる力を持った逞しさ ・広い視野を持つ力 ・主体性、協調性、責任感、忍耐力、判断力、柔軟性
2) 専門知識	10 園 (38.5%)	<ul style="list-style-type: none"> ・学んだことが絶対ではない。子どもそれぞれの特性を理解する力 ・教育、保育要領、5 領域、10 の姿など ・理論が実践に結びついていると良い ・まずはしっかりと勉学 ・乳幼児期の子どもの心身の発達 ・保育環境構成 ・療育に対する理解と知識
3) 技能	14 園 (53.9%)	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な事象に興味関心を持って掘り下げるクセ ・音楽が子どもに与える影響力の大切さ ・記録の取り方や指導案の立て方 ・良い絵本とたくさん巡り合って欲しい ・すぐに現場で役に立つ、手遊び、歌、ピアノ、集団遊び、パネルシアター、エプロンシアター、素話など ・保育者の動きを見て身につけようと意識し、実際に実践していこうとする行動力
4) コミュニケーション力	21 園 (80.1%)	<ul style="list-style-type: none"> ・他の職員の意見も受け入れられる「協調性」 ・自分の意見、気持ちを自分の言葉で「言語化」 ・分からないことが何かを考え、聞こうとする力 ・対話、グループディスカッション (聴く力、話す力、考える力) ・失敗は次に繋げるために必要であることの理解
5) 職業倫理	15 園 (57.7%)	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報について ・TPO をわきまえた社会人 ・保育者の基礎 ・アルバイトなどを通して職業、仕事に関心を持って欲しい
6) 地域との関わり	7 園 (26.9%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアに積極的に参加し、人と関わる力や障がい児に対しての向き合う力を身につけて欲しい ・世の中で起きている事柄に敏感であって欲しい ・子育て支援 ・地域貢献活動 ・環境構成

7) その他 (自由記述) : 一部抜粋

- ・アクティブラーニングの授業を取り入れ、必要な知識・能力を身につける
- ・実習以外にできるだけ多くの園を見る機会
- ・旅行、趣味、芸術鑑賞、サークル活動、ボランティア活動などを通して感性を豊かに培ってほしい
- ・SDGs の 17 の国際目標

3. その他：本学教育に関するご意見・ご要望やご採用にあたっての感想等ございましたら、ご記入をお願いします。（一部抜粋）

- ・実習に関しては、とても短く貴重な体験なので、一つでも多くのことを学ぶという心構えで目的意識をしっかりと持ち、何事にも積極的に取り組んで欲しい。
- ・指導案について。一斉保育が主流となっている指導案がほとんどのため、主体的な保育の指導案の作成も指導していただけるとありがたい。実習をするにあたり、学生が考えた指導案は、担当先生にチェックいただいたものを提出してもらいたい。
- ・園の方針や準備等の大切さを理解し、早く慣れるよう自分から関わる（聞く）態度、教えてもらったことを実践しようとする態度等を育てて欲しい。採用した責任として、一生懸命育てていき、大変でも笑顔で楽しめるよう皆で応援していく。
- ・職に就いた後も自ら学ぼうとする意欲や向上心は不可欠なので、就職して終わりではなく、その後も学びを継続できる人材育成を望む。
- ・心が健康で、気持ちに余裕を持つことが出来る。また、余裕が持てなかった時の切り替え方が上手にできるといいと思う。途中で投げ出さない、時間を守るなど、社会人としてどんな職業でも必要なマナーが守れる学生が増えることを望む。
- ・実習受入園としての責任も感じている。一生懸命に勉学に励み、真摯に保育者を目指して実習に来られた学生さんたちに、私たちが生き生きと働く姿を見ていただくこと、大変なこともあるけれどやりがいのある素晴らしい職業であることを伝えていく。これが私たちの使命であると思っている。
- ・きちんと挨拶が出来たり、受け答えが出来たり、自分の思いや考えを答えられることなど、社会人としての常識を教えておいていただけるとありがたい。
- ・実習ノートの見直し
- ・養成校教員がもっと現場を見に来て関りを継続的に持つこと。

以上